

2015/3/9
第71号
(27年3月号)

長野県総合教育センター通信

しののめ



〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4
TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail :kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

所長あいさつ	1
企画調査部より	
総合教育センター 来年度事業の重点	2
生徒指導・特別支援教育部より	
情報モラル教育を推進するために	3
【特集】センター研究発表会	4

「つなぎ、つながる研修を目指して」

長野県総合教育センター所長 青木 正幸



本来研修は、自己啓発・自己研鑽に基づくキャリアアップを目的とするものであるため、これまでは、どちらかというとその成果が個人（点）にとどまっていたと言えるのではないのでしょうか。これからは、教員全体の質的底上げを図る上で、個人から組織（面）へ繋げていく、広げていくことが不可欠であると思います。

当センターでは、様々な参加・体験やアクティブ・ラーニング（双方向の学び）の手法を取り入れた受講者同士がつながる研修内容の充実、あるいは研修成果を共有するための受講者と所属校職員をつなげる仕組みづくりなど、「つなぎ、つながる」をモットーに来年度の研修講座を構築して、研修の成果がより多くの子どもたちに還元されるよう努めております。

本年度研修講座をはじめ、各事業にご理解・ご協力をいただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、来年度も引き続き、多くの皆さんの積極的なご活用を期待しています。



平成27年度 センター事業の重点

NEW!

つながる つなぎ

研修事業



アクティブ・ラーニングによる授業づくりを提案します

- 模擬授業・演習・実習・少人数協議による実感・納得
- 協働学習に役立つさまざまなツールの紹介
- 授業で使いこなす ICT 機器利活用の豊富な講座群



学校のニーズに応える希望研修講座を提供します

- 学校力・学力の向上を目指す研修講座群を刷新
- 上越教育大教職大学院, 生涯学習推進センターとの連携講座(2年次)
- 参加しやすい土曜講座を開講(7月・8月)



参加・体験
アクティブ・
ラーニング

総合的な教師力の向上をめざす指定研修を提供します

- 人間力・人間関係力の向上・伸長
- 受講者相互の協働・交流・ネットワークをつなぐ



希望研修
215 講座
(前年度比+7)

帰校後の共有・活用を具体的にサポートします

- 受講者と、子ども・同僚・教材・情報等をつなぐ
- 学年会・教科会等での受講内容の共有方法をサポート

センター研究発表会
2月19日(金)
研究成果の発信

研究調査事業

喫緊の教育課題・時代を先取りする研究を発信します

- 特別の教科 道徳, 学力向上につなぐICT, 長野県版キャリア教育など, 多彩なプロジェクト研究



教育情報事業

学校で使いやすい教育情報を配信します

- ◇ ホームページの充実と利便性アップ
 - 「学びの広場」のクリア・チャレンジ・レビュー問題の拡充
 - ダウンロードして使えるコンテンツの増量
- ◇ センター通信「しのめ」
 - センターの最新情報と校内研修で使える資料を定期配信



教育相談事業

学校と連携した教育相談・校内研修支援を推進します

- ◇ 専門的なアセスメントに基づく丁寧な対応
 - 生徒指導, 特別支援教育の2つの視点から支援
- ◇ センター主事が出向く校内研修支援
 - 学校の課題に対応した豊富なメニューから選択, 年間を通して随時受付



情報モラル教育を推進するために!

～ 長野県総合教育センター 情報教育 のページを更新 ～



携帯電話、スマートフォン、ポータブルメディアプレイヤーなど、ネットにつながる情報通信機器は、とても便利な「ツール」です。

しかし、「ネットいじめ」「青少年の売春」「詐欺」の被害や加害、「ネット依存」など様々な問題が発生していることも事実です。

報告されている問題(ネットトラブル)の多くは、子どもの人権意識の未発達や、子どもが情報通信機器のネット接続機能を不適切に利用したことにより起きている。子どもを被害者にも加害者にもさせないために、長野県総合教育センターが「人権教育」と「予防的・開発的な生徒指導」の視点から作成した指導資料「ネットトラブル予防と対応」についてご紹介します。

長野県総合教育センター

長野県総合教育センターホームページからのダウンロード方法

- (1) センターのホームページを開く。
- (2) **教育情報** をクリックする。
- (3) **情報教育** をクリックする。
- (4) 指導資料を **ダウンロード** して活用する。



ダウンロードできる指導資料

スライド資料
(スライド62枚)

スライドの要点
(簡易的な読み原稿)

指導資料
(ワークシート冊子)



他に「ネットトラブル事例集」「著作権演習」や「リンク集」がご利用いただけます。

思春期を生きる中学生や高校生には、「大人よりも友人関係を優先する」という発達段階の特徴があります。大人が一方向的にルールを押し付けるのではなく、ネットトラブルの疑似体験を通して、生徒が自らの行動を考えるための指導資料です。学校の実情に合わせてご活用ください。

平成26年度長野県総合教育センター研究発表会

～学校の教育課題に対応する教員の指導力・組織力向上のために～

平成27年2月20日（金）実施



今年で第3回目を迎えた長野県総合教育センター研究発表会。

久米先生の講演会、各部の研究発表やワークショップ、3つの課題別分散会などに、県内外から200名を超える皆様にご参加いただきました。



講演「教師のコミュニケーション能力を高めるコーチング」

常葉大学教職大学院准教授 久米昭洋氏



- グループになり体験したことが、今日からの授業でも使えると思います。(中・40代)
- 分散会はとても勉強になりました。自分の考えを述べる場がありよかったです。(小・40代)
- 日頃自分がやっていること、やろうとしていること、目指すことが図や言葉になって教えていただけでスッキリ！しました。(小・30代)
- 授業改善に向けての再確認と、新しいアイデアがいただけました。(中・30代)



- どの発表も実践的で、学校へ帰ってすぐやってみたい！活用したいと思いました。また一つ！自分の引き出しが増えた気分になりました。(小・40代)
- 現場で欲しいもの、使いやすいものを発信していただけることがとてもありがたいです。より多くの先生方に発信できたらいいなと思いました。(小)
- 時間の限られた中で多くのことを学ばせて頂きました。今度は研修講座でじっくり学びたいと思います。(高・40代)



- 今回の発表会はセンターの先生方の熱意を強く感じました。(中・40代)
- 話し合い、発表どれもが大変興味深いものなのですが、時間が限られていて残念でした。(高・50代)
- 全体会から各教科の研究の流れが明確であり、はっきりとした具体で大変勉強になりました。内容についても研究の流れについても、今後の教育活動のために大いに生かされるものでした。(県外)



教科教育部
ワークショップ(社会)



教科教育部
ワークショップ(音楽)



教職教育部
久米先生座談会



教科教育部
ワークショップ(英語)



情報・産業教育部
情報教育研究発表



課題別分散会
(ICT教育)



情報・産業教育部
ワークショップ



課題別分散会
(家庭学習)



生徒指導・特別支援教育部
全体発表

年度末も近づく中、多数ご参加いただきありがとうございました。また、アンケートに御協力いただき、貴重なご意見ご感想を数多く頂戴しました。あわせて感謝申し上げます。